

今、見直す『誠信交隣』 朝鮮通信使の実態



「朝鮮通信使行列」朝鮮国信使絵巻・部分

朝鮮王朝は、豊臣政権が変わり徳川幕府が開かれると、1607年～1811年の間に12回も親善国書を届ける使節団を派遣し友好を図った。わが国も諸大名に命じ最高の接待を行わせ、江戸で最大に歓待した。通信使とは「誠信交隣」（誠意と信義を基本とした隣国との交流）を意味する。しかし初期3回までは、朝鮮から連れ帰った夥しい先進技術者や農民たちの帰還を求める「俘虜刷還使」であった。知られていない実態を日本と韓国の膨大な研究資料から抽出してその全貌を探る。

回	開催曜日	各回講座テーマ・タイトル	講師
第一回	11/13(金)	豊臣秀吉による朝鮮出兵の実態と 江戸幕府との俘虜刷還交渉	安藤義雄 氏 元都民カレッジ
第二回	11/24(火)	朝鮮陶工村の400年の歴史(薩摩焼・沈 壽官の例)	江戸東京科講師
第三回	12/11(金)	朝鮮通信使の規模、道中の豪壮な歓迎行事と接待	足立史談会
第四回	12/22(火)	朝鮮通信使がもたらした様々な文化と交流	名誉会長

第一回、第三回 金曜日 第二回、第四回 火曜日 午後2時～4時

会 場 足立区生涯学習センター（学びピア21内）
（足立区千住5-13-5） 5階 研修室1

受 講 料 2,000円（全4回分、初日に会場でお支払い下さい）

定 員 50名（抽選）

申込方法 往復はがきに、住所、氏名（フリガナ）、電話番号
「朝鮮通信使」と明記し下記へ郵送下さい（連名可）

申 込 先 〒120-0034 足立区千住5-13-5
& 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局

問合せ先 電話／FAX 03-5813-3759（平日午後1時～5時）

申込締切 平成27年10月30日（金）必着

共 催 NPO法人あだち学習支援ボランティア「^{ひらく}楽学の会」
足立区生涯学習センター・足立区教育委員会

交通案内

常磐線・東武線・つくばex・地下鉄
「北千住駅」下車徒歩15分
都バス・東武バス「千住4丁目」
下車徒歩3分

